

「^{ひんこん}貧困からの^{だっきやく}脱却」 1

^{にい}お兄ちゃんがしゃべったよ！－^{しょうねん}シエラレオネの少年アラジ

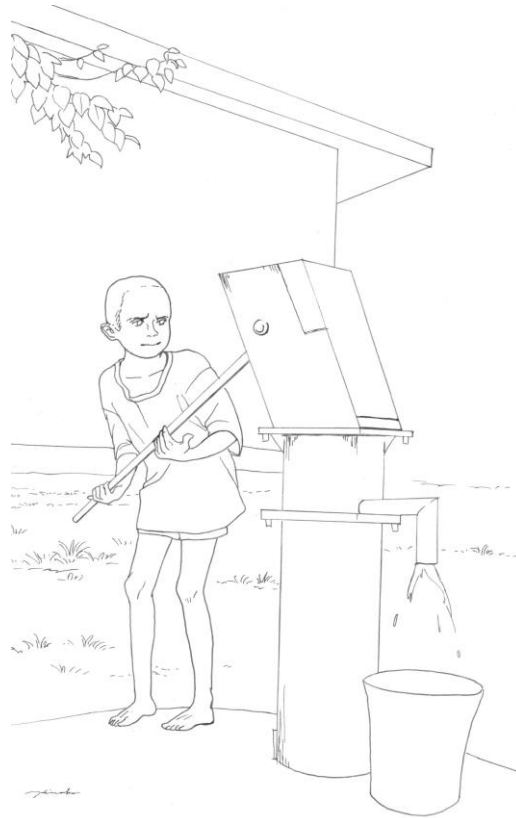
「シエラレオネ」という国を知っていますか。私の周りの人に聞いてみると、まず知らないという人が多いです。アフリカ大陸の西のどっぴりの部分にある、海に面した小さな国です。昔は奴隷貿易が行われていました。また品質の高いダイヤモンドがとれることでも有名です。実は、この国は、世界で最も命が短い国として知られています。2020年のWHOの統計によると、日本人の平均寿命が84.2歳であるのに対して、シエラレオネは53.1歳です。生まれた子どもの5人に一人が5歳になるまでに亡くなります。これはダイヤモンドの利権の争いで、2002年から10年にわたった政府軍と反政府軍による内戦が原因で、インフラが整備されていないことが原因とされています。今も国民の7割が貧困状態にあり、安全な水・トイレすら整っていません。

そんなシエラレオネに、8歳のアラジという男の子がいます。アラジは11歳のお兄さんサヨンと6歳の弟、そして、足の悪いおばあさんと住んでいます。アラジは5歳のときに両親を反政府軍に目の前で殺されました。父は銃殺され、その返り血を浴びた息子たちは、自分が撃たれたとあって「撃たれた！」と叫びました。母は「大丈夫、あなた達は撃たれていない。これはお父さんの血よ。」と言って息子たちを落ち着かせようとしたそうです。その母も首を切られて亡くなりました。お兄さんのサヨンは、森の中を1カ月一人で逃げ続け、声を出して見つければ殺されるという恐怖から、口がきけなくなってしまいました。内戦当時、幼かった弟たちと違い、物心がついてきたサヨンは、心に深い傷を負い、精神が不安定なままです。

家族を支えるのは8歳のアラジです。毎日、毎日、ダイヤモンド鉱山に行っては手で泥をかきだし、腰をかがめて、泥だらけになって探しています。



これは大変な重労働ですが、サヨンはその横で遊んでいるだけで戦力にはなりません。おばあさんは、なんとか一粒でもダイヤモンドが見つかりますように、と毎日祈りますが、その鉱山は大人たちが掘りつくした後なので、簡単に見つかるはずがありません。ダイヤモンドが見つからず、食料が買えないアラジたちは水をくみにいきました。



水をくむ場所は小学校の近くにありますが、両親がいる家庭の子は小学校に通えます。アラジは本当は勉強して、お金を稼げるようになって、お兄ちゃんを聾学校にいれたいと思っています。そして苦労して自分たちを育ててくれているおばあさんに楽をさせてあげたいと思っています。お兄ちゃんにアラジは話しかけます。

「1+1は何？サヨン、話してよ、サヨン」

サヨンは遠くを見るばかりです。その夜は、兄弟たちはそのくんできた水を分け合っ飲んで寝るしかありませんでした。

しかし、次の日もダイヤモンドは見つかりませんでした。アラジたちはもう2日間も何も食べていませんでした。そこで、夕方にアラジは、サヨンと弟をつれて山へ行くことにしました。わずかな鉄くずを拾い、落ちていた木の枝を束ねて藪をつくりました。



アラジはサヨンに木の枝の集め方を教えます。昔は色々教えてくれたお兄さんですが、今はアラジが教えなければなりません。急に泣き出すサヨンに、アラジはまた一生懸命話しかけます。

「サヨン泣かないで。何か言ってよ、サヨン」

なんとか今日は鉄くずと蒔を売り、そのお金で、豆を買うことができました。その豆を使って、おばあさんはできるだけ量が増えるように水を足して料理してくれました。そうして、兄弟はやっどご飯を食べることができました。

アラジはまたサヨンに話しかけます。

「サヨン、お母さんはどこ？ねえ、お母さんはどこ？」

いつもと違い、サヨンが何か言いたそうにしています。手を首の前にあて、首を切るジェスチャーをしました。

「しーんだ」

もういちど、手を首の前で横に引き「しーんだ」と、のどの奥から声を発しました。アラジは喜び、大きな声で叫びました。

「お兄ちゃんがしゃべったよ！しんだって言ったんだ！！」

(1621字)

(2020.12 Written by Yukiko OKUNO)

(All pictures are drawn by Hinako Fujimura)

<参考資料>

- ・「MEMORVA」ウェブサイト「世界の平均寿命ランキング」(2021.1.28確認)

https://memorva.jp/ranking/unfpa/who_whs_life_expectancy.php

- ・フジテレビ『世界がもし100人の村だったら ディレクターズ エディション【DVD】』



この作品はクリエイティブ・コモンズ 表示・非営利・継承 4.0 国際 ライセンスの下に提供されています。この作品を利用する場合は、「たどくのひろば」を出典として示してください。

例) 出典:「たどくのひろば」(<http://tadoku.info>)

This work is licensed under a Creative Commons Attribution-NonCommercial-ShareAlike 4.0 International License. When you use this work, please indicate the source as in the example above.